

# 市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索



## 主な掲載内容

- 第5回定例会の概要…………… 2～3
- 各会派の構成…………… 3
- 一般質問…………… 4～10
- 委員会審査…………… 11
- 議案等審議結果…………… 12

NO. **292**

2024.1.31

発行 高崎市議会

編集 広報委員会

高崎市高松町35番地1

TEL 027(321)1281

# 児童相談所建設工事の請負契約を可決

令和5年第5回定例会は、下記の日程により16日間の会期で開かれました。  
 本定例会では、児童相談所建設工事の請負契約の締結、一般会計・特別会計の補正予算などの議案37件を原案のとおり可決しました。なお、請願3件は不採択となりました。  
 また、27人の議員が市政に対し一般質問を行いました。



高崎光のページェント

11月30日(木)	議案上程、提案説明 ほか
12月1日(金) 4日(月)～6日(水)	一般質問 (*詳しい内容はP 4～10)
12月8日(金) 11日(月)、12日(火)	委員会審査 (*詳しい内容はP11)
12月15日(金)	付託された議案等の委員長報告～討論～議決 ほか (*審議結果はP12)

## 本定例会で可決した主な議案

### 児童相談所の建設

児童相談所を建設するため、請負契約を締結する。

■ **契約金額** 13億4750万円

■ **契約相手方** 研屋・神宮工業・高橋建設高崎市児童相談所

建設工事特定建設工事共同企業体

■ **竣工日** 令和7年3月14日

■ **建物概要** 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2階建

延床面積 3833.53㎡

### 令和5年度 一般会計補正予算

#### 歳入歳出64億9958万円の増額

一般会計の総額に歳入歳出それぞれ64億9958万円を追加し、予算の総額を1789億7621万円とする。

#### 主な内容

■ **低所得世帯支援特別給付金給付事業** 26億7727万円

物価高騰による家計への影響が大きい住民税非課税世帯等に対して、1世帯当たり7万円を給付する。

■ **高浜クリーンセンター建設事業** 15億2千万円

令和6年度に予定していたプラント設備工事の一部を前倒しで実施するための経費。

# 各会派の構成

「会派」とは、同じ理念や考え方を持った議員同士のグループで、3人以上で交渉会派となります。所属する議員数に応じて、各派代表者会議や議会運営委員会などのメンバーが選出されます。

## ◆新風会 (19人)

会 顧 会 広 会 議 政 副 幹 副 会  
計 会 調 幹 事 会  
員 問 査 報 計 策 長 長 長 長  
渡 高 青 時 青 渡 長 大 柄 丸 後 松 大 後 根 樋 白 石 柴  
辺 橋 木 田 柳 辺 壁 竹 沢 山 閑 本 原 藤 岸 口 石 川 田  
隆 和 裕 幹 真 隆 高 和 賢 賢 吉 赴 哲 隆 和  
宏 淳 也 之 隆 治 樹 一 男 久 二 一 明 彰 夫 郎 夫 徹 正

## ◆市民クラブ (6人)

会 政 副 幹 副 会  
調 幹 事 会  
計 長 長 長 長 長  
横 三 中 林 堀 高  
田 井 島 口 橋  
卓 暢 輝 恒 美  
也 秀 男 徳 順 奈 雄

## ◆公明党 (5人)

会 幹 事 長  
政 調 会 長  
計 長  
問 計 長  
逆 瀬 川 義 久  
中 村 さと美  
小 野 聡 子  
新 保 克 佳  
丸 山 覚

## ◆たかさぎ未来 (3人)

会 幹 事 長  
計 長  
宮 原 田 綾 香  
三 島 久 美 子  
荒 木 征 二

## ◆日本共産党 高崎市議会議員団 (2人)

副 団 長 伊 藤 敦 博  
団 長 金 子 和 幸

## ◆無所属 谷川 留美子

## ◆無所属 角 倉 邦 良

## ◆無所属 新 倉 哲 郎

(令和6年1月1日現在)

## ■インフルエンザ任意予防接種補助費

1億2400万円

生後6カ月から高校生世代のインフルエンザ予防接種費用に対し、1回当たり4千円を助成する。



## ■国民健康保険税条例の一部改正

産前産後期間における国民健康保険税の減額措置について定めるため、条例を一部改正する。

■施行期日 令和6年1月1日



## 請願の審議結果

提出された左記の請願を審査した結果、賛成少数で不採択となりました。

- 学校給食費の無料化を求めることについて
- 聴力検査と補聴器公費助成制度を求めることについて
- 国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充し全てのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書の採択について

# 一般質問

質問を掲載して  
あしを掲載して  
あしを掲載して



**地域の居場所支援 三井 暢秀**  
公共交通を軸とした都市の持続的発展 (市民クラブ)

**質問** 子ども食堂の現状と、本市で事業化する考えは。

**答弁** 本市が把握している子ども食堂は22団体あり、ボランティアの協力を得るなどして運営されている。子ども食堂を事業化するには、地域の実情を踏まえつつ安全性や公平性を確保した仕組みづくりが必要となる。また現在運営されている子ども食堂に対し、運営時の衛生管理や栄養管理など、制度としての枠組みを強いることになるため、事業化は難しいと考えている。

**質問** 上越新幹線の終電時間繰り上げによる本市への影響は。またJR東日本との協議の場はあるのか。

**答弁** 本市には、新幹線を利用して首都圏に通勤する市民も多いため、通勤利用者への影響を懸念している。ダイヤ改正などの運行計画はJR東日本が決定する事項で、これまで事前に協議したことはないが、市民生活への影響が大きい案件については、協議の場を設けてほしい旨を要望した。

子ども食堂に  
ボランティアの協力を得るなどして運営されている。



**医療的ケア児等の就園・就学に対する支援 小野 聡子**  
生涯にわたる健康支援 (公明党)

**質問** 小・中学校で医療的ケアを行う介助手が急用等で不在となった際の対応は。

**答弁** 学校に配置した介助手が急用等で不在となった場合、子どもが利用する放課後等デイサービスなどの

看護師が学校で医療的ケアを実施できるように、体制を整えているところである。

**質問** 乳がん検診にエコーやMRI、子宮頸がん検診にHPV自己採取検査を導入する考えは。また、骨量

測定器の導入は。また、骨量測定器の導入は。また、骨量測定器の導入は。



(P5参照)



本市の地場農産物

**検診の拡充を図る考えは。**

**答弁** 本市では、乳がん検診にマンモグラフィーを取り入れているが、エコーやMRIにも利点があるため、より効果的な検診方法を研究したい。また子宮頸がん検診におけるHPV自己採取法は、自分で採取できる



**学 校 給 食 部 活 動 の 地 域 移 行 新倉 哲郎**  
(無所属)

**質問** 学校給食における地場農産物使用率の目標値を令和5年度に引き下げた根拠は。また使用率の低下により、農業関係者との関わりや児童・生徒の農業体験の機会が減ることを懸念するが、本市の考えは。

**答弁** 努力目標として使用率を50%と設定していたが、過去3年間にコロナ禍の影響等から使用率が減少しており、使用実績を踏まえ、本年度は目標値を40%に見

などのメリットがあるが、本市では検診を毎年受診できる環境を整えているため、現在は導入していない。骨量検診は、現在でも40歳から70歳までの間に7回受診でき、まずは検診の周知や受診勧奨に努めたい。



直した。農業関係者との関わりについては、一部の学校で田植えなどの体験学習



**「官製ワーキングプア」の是正 伊藤 敦博**  
本市の英語教育 (日本共産党)

**質問** 持続的で質の高い自治体運営のためには、増え続けている非正規職員の処遇改善が必要と考えるが、本市の非正規職員の年収の状況は。また、報酬を決定する際の最低賃金に対する考え方は。

**答弁** 本市の非正規職員の年収は、嘱託職員の場合、動統1年目の年収が約224万円、勤務成績が良好な場合に1年ごとに昇給する制度となっている。また報酬額を決定する際は、群馬労働局の決定による最低

による交流を図っており、今後も農業関係者と連携して地産地消に取り組みたい。  
**質問** 本市における部活動に関して、企業や既存の地域クラブと連携、協力している例はあるのか。  
**答弁** 部活動の地域移行に関して、現在本市が企業と連携している例はないが、学校や生徒の状況によっては、総合型スポーツクラブ等と連携、協力しながら活動している部活動もある。



賃金の額を下回ることがないよう、報酬単価の見直しを毎年度行っている。  
**質問** A L T (英語の補助教員) の雇用の継続について、本市の考えは。  
**答弁** A L T の雇用の継続については、市教育委員会がA L T 一人一人との面接を毎年行い、本人の希望等を丁寧に聞くとともに、学校での勤務状況等により総合的に判断している。今後とも熱意あるA L T の雇用を継続したいと考えている。



## HPV自己採取検査

子宮頸がんの原因となるHPV (ヒトパピローマウイルス) への感染の有無を、自宅で検体を採取するキットを用いて検査する方法。婦人科を受診することに抵抗がある人や、時間の都合がつかないなどの理由で子宮頸がん検診を受けられない人も検査することができ、一部の自治体で導入されている。



## 消 防

### 団

後閑賢二  
(新風会)

**質問** 消防団員の欠員の状況は。また、団員を引き受けてもらえない原因は。

**答弁** 消防団の団員数は、令和5年4月1日現在、条例定数1520人のところ1248人であり、欠員は272人となっている。

また欠員の原因としては、少子高齢化による若年層の減少、地域社会への帰属意識の希薄化などがあり、比較的人口の多い市街地においても団員の確保が困難になってきている。

**質問** 市職員である消防団

員が消防団活動に参加しやすくなるよう、人事異動の範囲を当該地域に限定する

ような対応はできないのか。

**答弁** 本市の職員が消防団活動をはじめとした地域活動に参加することで、市民と行政との協働が推進されることが期待できる。そのため、今後も職員に対して地域活動への積極的な参加を働きかけるとともに、地域活動に参加しやすいといった観点にも配慮しながら適正な人員配置に努めたい。



## 学 校 教 育 の 課 題

根岸 赴夫  
(新風会)

**質問** 子どもたちの個性や能力を伸ばし、将来的に社会を支える人材を育てるための取り組みは。

**答弁** 本市の小・中学校では、学級や学年といった集団の中で個性を尊重し、互いに学び合う子どもたちの育成を進めており、教職員は一人一人の良い点や可能性を生かした指導を行うよ

う努めている。また、職場体験学習として行っているやるベンチャー等のキャリア教育を通じて、生涯にわたって学び続ける意欲や社会人としての基礎的資質、能力の育成を図っている。

**質問** 教育長の立場から、今後の本市の教育についての考えを聞きたい。

**答弁** 小・中学校は子ども

たちが生き生きと楽しく学べる場所ではなくてはいけないと考えている。子どもが抱える問題が多様化する中、個人の人格を尊重しながら



## 区 長 会 ・ 町 内 会 活 動

中島 輝男  
(市民クラブ)

**質問** 町内会での活動について、本市が保険加入を指導・支援できないのか。

**答弁** 町内会から保険加入についての相談があった場合には、町内会活動で考えられるリスクへの対応の観点から、町内会で加入できる民間保険会社の自治会活動保険やボランティア活動保険などの情報を伝えている。保険加入については、町内会で実施する事業の規

寄り添って対応することで、子どもたちが本市の学校を卒業して良かったと思える教育を目指していく。



**質問** 旅客運送業界において、模や開催頻度などを考慮して判断してもらっており、加入する場合の保険料は町内会の負担となる。

る人材確保のため、本市が奨励金を支給するなどの支援はできないのか。

**答弁** 本市では、中小企業就職奨励金や中小事業者資格取得支援事業などの人材確保・育成のための支援策を実施している。公共交通維持のため、これらを交通事業者等に改めて周知するとともに、今後も実情の把握や情報収集に努め、実施可能な支援策を研究したい。



## 群馬地域における有形・無形文化財の保存と活用

青木 和也  
(新風会)

**質問** 史跡保渡田古墳群の管理状況は。

**答弁** 本市では、保渡田古墳群を末永く保存・活用するため、令和3年度に策定した史跡保渡田古墳群保存活用計画に基づき管理している。また井出二子山古墳の周囲に広がる堀の部分は、はにわの里・コスモスの会に管理を委託しており、多くのコスモスが来場者を楽しませている。今後も地域と連携しながら、適切なメンテナンスを実施したい。

などの無形民俗文化財は、市内に幾つあるのか。また指定する際の手続きは。

**答弁** 市内の無形民俗文化財の数は、県指定が1件、市指定が28件である。

指定の際には、職員の準備調査の後、専門家による数回の実地調査を経て調査委員に諮問し、指定が可となれば教育委員会が承認し、告示する。なお、調査開始から調査書の完成までに数年かかる場合もある。



万が一に備えた補償を

**質問** 金古諏訪土俵獅子舞





**高崎市におけるDXに関する取り組み**  
高橋 淳 (新風会)

**質問** 窓口業務のデジタル化を進めることで市民にどのようなメリットがあるか。

**答弁** デジタルツール等を有効活用することで、対面だけでなく、市民に身近な場所や自宅でもさまざまな手続きがオンラインで可能になるなど、窓口の多様化、充実化が進む。また、各種手続きの方法が紙からデータへ移行していくことで、申請書の作成などが簡単になり、市民の負担軽減につながることも期待できる。

**質問** マイナンバーカード

の空き領域とは何か。また、その活用方法は。

**答弁** マイナンバーカードのICチップ内には、マイナンバーやコンビニ交付等で活用する電子証明書のほか、行政機関や民間事業者も含め、幅広く利用可能な空き領域が存在する。その活用例としては、図書館利用券や職員証の代わりとして利用することなどが考えられるため、本市での有効活用について今後研究を進めていきたい。



**第9期介護保険事業計画 母子家庭への支援**  
逆瀬川 義久 (公明党)

**質問** 第9期介護保険事業計画に向けて、本市の介護保険料の区分をさらに多段階化する考えは。また、介護保険基金の活用により現在据え置きとなっている保険料の今後の見通しは。

**答弁** 本市の介護保険料は、国が9段階を標準とする中、独自に12段階としている。第9期介護保険事業計画に

おいても、所得に応じた負担となるよう適正な多段階化を検討する。また、介護保険基金の残高は令和5年10月末現在で約25億6千万円となっており、基金の有効活用により保険料の算定を適正に行っていきたい。

**質問** 母子生活支援施設あすなろ寮を退去する際、清掃費用等の負担は生じるか。



**新型コロナウイルス感染症5類移行後の本市のイベント**  
白石 隆夫 (新風会)

**質問** 入所者が退所する際、居室の使用状況によっては清掃や壁紙の張り替え等が必要となるため、退所後の生活に支障がないよう考慮

**答弁** 入所者が退所する際、居室の使用状況によっては清掃や壁紙の張り替え等が必要となるため、退所後の生活に支障がないよう考慮

しつつ費用負担をお願いしている。負担の在り方等については、自立支援の観点から今後研究していきたい。

**質問** 新型コロナ感染症の5類移行により、イベント開催の考え方や進め方などどのような変化があったのか。

**答弁** 本市では5類に移行する前から、全国でイベントの中止が相次ぐ時期にも、徹底した感染防止対策を講じながら高崎だるま市や高崎まつりなどのイベントを開催してきた。5類に移行してからは対策の内容を少しずつ軽減しており、現在

ではコロナ禍前と変わらないう状態で開催できている。



**質問** 高崎まつりを8月の第4土日に開催した経緯と関係者からの評判は。



**有害鳥獣対策 牛伏山を花で囲むプロジェクト**  
樋口 哲郎 (新風会)

**質問** 有害鳥獣の捕獲体制と実際の対応状況は。

**答弁** 有害鳥獣の捕獲は、各地区の猟友会員で組織される高崎市鳥獣被害対策実施隊が担っており、有害鳥獣の出没情報に基づき、状況に応じてわなやおりなどを設置している。また、わなやおりが正常に機能するか日々のパトロールで確認し、捕獲および捕獲した鳥獣の処分を行っている。

**質問** 令和6年度から計画している「牛伏山を花で囲むプロジェクト」について、改めて事業の内容は。



活気に満ちた高崎まつり



## 万引き犯罪対策 横田 卓也 (市民クラブ)

**質問** 各商店街や店舗での万引き対策の現状は。

**答弁** 多くの人が行き交う商店街では、万引きやひったくりなどの対策として、防犯カメラを活用している。

本市においても、公共の安全維持を目的として防犯カメラを設置しているほか、商店街に対して街路灯の設置費を一部補助し、犯罪が起きにくい環境を整え、誰もが安全に買い物できる商店街づくりを支援している。

**質問** 令和6年4月に孤独・孤立対策推進法が施行され

るが、本市の孤独・孤立対策の考えは。

**答弁** 本市では、これまで福祉・保健・教育などさまざまな分野において、あらゆる心配事の相談を受け、それに対する支援を行ってきた。孤独・孤立の対策についても、それぞれの専門分野で対応することが迅速かつ適切な支援につながると考えているため、法律の施行後においても、各担当部署において引き続き取り組んでいきたい。



## 福祉医療制度の拡充 谷川 留美子 (無所属)

**質問** 満18歳に達する年度末を過ぎた軽度・中度の知的障害者および身体障害者の医療費を、福祉医療制度の助成対象にできないか。

**答弁** 助成対象をそのように拡大した場合、約7億500万円を市単独で負担することになる。条件付きの助成を含めた助成対象の拡大については、県の制度の



見直しや国の医療施策の動向を見ながら、本市の財政面も含めて慎重に研究する必要があると考えている。

**質問** 責任を持って猫の世話をしている地域への支援は。また、本市における地域猫活動の現状は。

**答弁** 本市では、地域猫活動に取り組む区長や環境保健委員からの相談・申請が



あった場合、猫の不妊・去勢手術費助成の上限頭数を拡大して対応している。この助成制度が地域で活用され、これまでに15頭の不妊・



## 障害者雇用 荒木 征二 (たかさぎ未来)

**質問** 障害者の就労について、本市職員の雇用状況は。

**答弁** 本市では、高崎市障害者活躍推進計画において障害者雇用率の目標値を設定しており、令和5年6月時点の雇用率は目標を上回っている。障害者を対象とした採用試験を正規職員のほか嘱託職員についても毎年実施し、障害の程度に応じて適性のある職場に配置している。今後も職員が特

去勢手術につながっており、引き続き地域からの相談に対応するとともに、制度の周知・啓発に努めたい。



## 本市の農業 長壁 真樹 (新風会)

**質問** 農業者の所得向上や規模拡大への支援について、本市の取り組みと実績は。

**答弁** 本市では、農業者の所得向上を図るため、農業者新規創造活動事業補助金による支援を行っており、6次産業化とブランド化の事業を合わせると、令和4年度までに市内全域で213件、榛名地域で80件の活用実績がある。また、荒廃農地を活用して規模拡大を図る農地再生推進事業では、令和3年度の制度創設から現在までに、約30・3ヘク

体制とその取り組みは。  
**答弁** 本市では、社会福祉協議会への委託により女性元氣サポート事業を実施し、ひとり親世帯も含め、女性が社会とのつながりを回復できるよう、さまざまな不安に対する相談支援や居場所の提供などを行っている。また、男女共同参画センターでは、男女を問わず離婚やDV、雇用問題等の相談支援を行っている。



タールの農地が再生された。  
**質問** 障害者農業就労施設の整備状況は。また、メロン栽培のスケジュールは。

**答弁** メロンを栽培するビニールハウスについては令和5年12月、管理棟兼作業棟については令和6年3月の完成を予定している。ビニールハウスの完成後、令和6年9月頃まで試験栽培等を実施し、実際に作業する内容等の整理ができ次第、本格的にメロン栽培を開始する予定である。



ひとりで悩まないで相談を  
高崎市男女共同参画相談 専用電話  
**027-329-7119**  
相談無料・秘密厳守  
月～金 9:00～16:00 (祝日・年末年始を除く)  
面接相談(要電話予約)も受け付けています



- 福祉医療制度
- 地域猫活動

医療費(保険診療)の自己負担分と入院時食事療養費の標準負担額が無料になる制度。本市では令和5年度から、子ども医療費助成の対象年齢を満18歳に達する年度末までに拡大した。  
野良猫の数を減らし、住みよい地域をつくるため、地域住民が主体となって飼い主のいない猫の不妊・去勢手術や餌やり、トイレの管理などを行う活動。



**観光政策**  
堀口 順  
(市民クラブ)

**質問** 高崎自然歩道の整備状況は。また、観光資源として自然歩道をどのように活用していくのか。

**答弁** 高崎自然歩道の整備は5カ年で実施する予定で、本年度は山名城址と根小屋城址周辺の眺望確保のための樹木伐採や、案内看板の更新などを行う。今後は展望デッキの改修や休憩スペースの設置等の計画があり、トイレの新設も検討している。また、自然歩道周辺には上野三碑である山上碑、金井沢碑といった史跡のほ

か、白衣大観音や染料植物園、鼻高展望花の丘などの観光施設もあることから、自然歩道を軸に観音山丘陵全体を一つの観光資源と捉え、SNS等を活用して県内外にPRしていきたい。

**質問** 本市における非認知能力教育の取り組みは。



**答弁** 各学校の授業の中で自ら課題を持ち、仲間と協力しながら解決する学習の流れを設定することで、児童・生徒の非認知能力の育成に取り組んでいる。



**訪問等の憲法商法**  
金子 和幸  
(日本共産党)

**質問** 消費生活センターに寄せられる相談への対応方法は。また、被害防止のための注意喚起は。

**答弁** 消費生活センターでは、専門の資格を持つ相談員が、基本的には相談者自身で問題解決できるように助言や情報提供を行っている。

また、消費者被害の防止のため、焦らされてもすぐ

に契約しない、複数の見積もりを取るといった契約に対する基本的な姿勢の周知に努めている。

**質問** 本市における不登校児童・生徒への対応は。

**答弁** 各学校では、担任等による家庭訪問や教育相談、スクールカウンセラーなどによる支援を行っているほか、タブレットの活用等に



部活動の教育的意義の継承を

より児童・生徒の心身の変化の早期発見に努めている。また、教育支援センター等と連携し、居場所や学びの場の確保にも努めている。



**本市における部活動の地域移行**  
高橋 美奈雄  
(市民クラブ)

**質問** 部活動の地域移行を進める上では、部活動の教育的意義の継承が必要と考えるが、本市の考えは。

**答弁** 部活動の地域移行が進むことによって、これまで培ってきた教育的意義や効果が損なわれてしまうのではないかとという意見があることは承知している。本市としては、部活動の教育的意義を地域クラブ活動に継承するために、学校

さらに、教育センターにおいては、専門職員による相談対応など、一人一人に寄り添った支援を行っている。



**本市のスポーツ振興産後パパ育休取得の支援**  
丸山 覚  
(公明党)

**質問** ソフトボールシテイ高崎として、5年後の五輪を見据えたソフトボールの普及、発展に向けた構想は。

**答弁** JDリーグの2チームが拠点を置く本市では、ソフトボールシテイを掲げ、ソフト・ハード両面から盛り上げを図っており、令和5年6月には将来の五輪選手が羽ばたく大会を目指し、15歳以下の国際大会を初開催した。このように、市民が競技を見る機会をつくるほか、競技を楽しむ場として市民大会の開催や企業チ

**答弁** 本市としては、現在活動している部活動を引き続き支援しながら、地域移行を進める上での課題を関係機関等と共有し、連携しながら解決に向けて検討していきたい。また、さまざまな状況にある生徒や保護者、学校のニーズに寄り添い、子どもたちの活動場所が失われないように配慮し、段階的に進めていきたいと考えている。



**質問** ソフトボールシテイ高崎として、5年後の五輪を見据えたソフトボールの普及、発展に向けた構想は。

**答弁** JDリーグの2チームが拠点を置く本市では、ソフトボールシテイを掲げ、ソフト・ハード両面から盛り上げを図っており、令和5年6月には将来の五輪選手が羽ばたく大会を目指し、15歳以下の国際大会を初開催した。このように、市民が競技を見る機会をつくるほか、競技を楽しむ場として市民大会の開催や企業チ



**質問** 産後パパ育休の取得時に、高崎通貨を活用した市独自の支援を行う考えは。

**答弁** 本市では、令和4年度から各種事業で高崎通貨を用いた給付を行っている。産後パパ育休に係る支援を行うことになった場合には、対象者がキャッシュレス決済の利用率が高い世代であるため、高崎通貨での給付が有効だと考えられる。



**●非認知能力**

意欲、協調性、粘り強さ、忍耐力、計画性、自制心、創造性、コミュニケーション能力といった数値では測りにくい能力のこと。

**●JDリーグ**

Japan Diamond Softball League の通称名で、女子ソフトボールにおける国内最上位リーグ。



**だるまミュージアム（仮称）**  
堤ヶ岡飛行場跡地  
三島久美子  
（たかさぎ未来）

**質問** 高崎だるまミュージアム（仮称）の構想・検討に当たっては、少林山達磨寺との連携が必要不可欠と考えるが、本市の考えは。

**答弁** 高崎だるまの歴史や伝統を将来にわたりつないでいくことは、高崎だるまミュージアム（仮称）の大きな役割の一つである。今後、高崎だるまを広く周知できるように施設の内容について研究していく過程で、少林山達磨寺の意向も伺いながら、あるべき連携の姿を模索していきたい。



**本市企業への海外進出支援**

渡辺隆宏  
（新風会）

**質問** タイ・バンコクの国際展示会に初出展した経緯と展示会の反響は。

**答弁** 今回のタイ・バンコクでの展示会は、令和4年に同じくバンコクで開催した本市のPRイベントが大好評で、本市企業からの要望も多かったことから出展を決めたものである。この展示会はASEAN最大級

**質問** 堤ヶ岡飛行場跡地の開発構想に当たり、市民の理解の醸成のために本市はどう取り組んでいくのか。

**答弁** 当該跡地の所有者を対象とした意向調査の結果、約9割が新しいまちづくりに理解を示していることが分かった。今後、都市計画の手続きを進めるに当たり、地元区長や地権者への説明、事業の説明会、公聴会や都市計画審議会など、進捗状況に応じ、丁寧な説明を行う場を設ける予定である。



**質問** 帰国後に市内企業に対して知見やノウハウの共有は図られたのか。

**答弁** 本市には、古くから製造業の組合や若手ものづ

くり経営者の団体などがあり、各団体の定例会などで成果が報告され、広く共有できていると認識している。また、海外出展の経験や意



**商品車における軽自動車税種別割の課税免除**  
国際交流ボランティア支援

新保克佳  
（公明党）

**質問** 中古商品車の軽自動車税の種別割は、ナンバープレートがある場合は課税、ない場合は課税免除となり、取り扱いに差が生じているが、本市において一律で課税免除とする考えは。

**答弁** 他の自治体において、ナンバープレートが交付されている商品車であっても使用していないことが客観的に確認できる場合、課税を免除する例があることは

義が団体に所属する若い経営者にも伝わり、海外フェアに積極的に参加する企業が増えていく状況である。



**質問** 中古商品車の軽自動車税の種別割は、ナンバープレートがある場合は課税、ない場合は課税免除となり、取り扱いに差が生じているが、本市において一律で課税免除とする考えは。



**おのれ高に伴う園芸・畜産・養蚕（空堀）**  
吉井物産センターの活性化に向けた取り組み

角倉邦良  
（無所属）

**質問** おが粉の高騰を受け、小規模な菌床キノコ農家に對して、本市独自の支援はできないのか。

**答弁** 本市では物価高騰対策として、農畜産物を出荷している全農家および認定農業者に給付金を支給しており、キノコ農家も対象としている。おが粉の問題は、価格上昇はもとより、安定的な供給体制という根本的な課題解決が不可欠であるため、県や国が対応すべきものと考えている。

**質問** 高崎市国際交流協会のボランティア活動に対し、交通費などを直接的に支援する考えは。

**答弁** ボランティアの人には、さまざまな活動に自発的に参加してもらっており、協会では研修にかかる交通費などの費用を支援している。本市としては、今後とも協会と連携し、ボランティアのスキルアップと育成を図ってきたい。



**質問** 吉井物産センターの敷地内施設を柔軟に利用できるような取り組みや、施設の改修を行う予定は。

**答弁** 施設内の花木販売スペースは、老朽化に伴う更新と利用者の休憩場所として活用したいとの提案があり、現在改修に向けた協議を進めている。調理実習室と研修室、多目的ホールは国の補助金を活用した施設であるため、指定管理者から具体的な提案を受ける中で、有効に活用できるよう国と協議を行っていききたい。



●産後パパ育児 (P8参照)

従来の育児休業制度とは別に、男性が子どもの出生から8週間以内に、合計4週間の育児休業を2回まで分割して取得できる制度。

●高崎市国際交流協会

本市が支援を行い、国際交流や市内在住外国人の支援などの事業を行っているボランティア団体。



**本市のヤングケアラー SOSサービスマン**  
おおかから よしあき  
**大河原 吉明**  
(新風会)

**質問** 本市のヤングケアラー SOSサービスマンの現状は。

**回答** ヤングケアラーが担っている家事等を支援するため、令和4年9月から全国に先駆けてサポーターの派遣を行っている。本サービスは、本市在住の中学生および高校生、要望があれば小学生も対象としており、現在までの相談件数は100件を超えている。相談は、学校、保護者、子ども本人などから寄せられており、現在30人の子どもにサポーターを派遣している。

**質問** ヤングケアラーへのより良い支援を行うための、他機関との連携状況は。

**回答** ヤングケアラーへの支援を検討するワーキングチームは、対象となる子どもやその家族を支援する機関の担当者で構成しており、福祉部や学校、児童相談所などの関係機関との間で速やかに連携できる体制を構築している。子どもを取り巻く家族の問題を関係機関と考えることで、切れ目ない支援につなげていきたい。



**非常備消防**  
はし つねよし  
**林 恒徳**  
(市民クラブ)

**質問** 現在の消防団の編成と団員数、充足率は。

**答弁** 本市の消防団は10方面隊、58個分団で編成している。団員数は条約定数1520人に対し、令和5年4月1日時点で1248人、充足率は82・1%である。

**質問** 消防団員の職業構成は。また、その構成割合をどのように捉えているか。

**答弁** 消防団員の就業形態は、消防局において被雇用者、自営業者、家族従業者、学生などを含むその他の4つに分類している。かつては自営業者や農林業者が多くを占めていたが、就業構造の変化に伴って被雇用者の割合が増加し、令和5年4月1日時点で、被雇用者が全体の62・7%に当たる



**公立幼稚園の現状と今後**  
みやまのた あやか  
**宮原 綾香**  
未就学児への「いのちの安全教育」実施 (たかさぎ未来)

783人となっている。被雇用者は勤務地が居住地から離れる場合があり、地域によっては昼間の防災力の確保が課題となるため、

引き続き自営業者や学生などを含めた幅広い層の住民に対し、入団を促進する広報活動を行っていきたい。



**質問** 公立幼稚園の園児の充足率が3割以下に低下する中、事業費は10年前と変わらない。預かり時間の延長や夏休み中の預かり、誰でも通園制度の活用など、保護者のニーズや時代に合わせた変革を行う考えは。

引き続き自営業者や学生などを含めた幅広い層の住民に対し、入団を促進する広報活動を行っていきたい。

**答弁** 公立幼稚園では、トイレやプール指導等でプライベートゾーンについて指導している。公立保育所では、自分と他児の体を大事にすることなどを個々の保育の中で指導しているが、組織として具体的な取り組みは行っていない。今後、適切な方法を研究したい。



公立幼稚園での保育の様子

**質問** 公立幼稚園の園児の充足率が3割以下に低下する中、事業費は10年前と変わらない。預かり時間の延長や夏休み中の預かり、誰でも通園制度の活用など、保護者のニーズや時代に合わせた変革を行う考えは。

**答弁** 園児数は減少しているが、少人数ならではの発達の課題に応じたきめ細かな保育を行っている。発達の課題に応じた保育を希望

●●● 市議会の予定 ●●●

2月		定例会
22日(木)	午後1時	開会、会期の決定、施政方針など
26日(月)	午後1時	議案の提案説明
27日(火)	午後1時	総括質疑
28日(水)	午後1時	一般質問
29日(木)		
3月		
1日(金)	午後1時	一般質問
4日(月)		
7日(木)	午前10時	総務常任委員会
	午後3時	防災・危機管理対策特別委員会
8日(金)	午前10時	教育福祉常任委員会
	午後3時	子育て支援・定住人口増加対策特別委員会
11日(月)	午前10時	市民経済常任委員会
	午後3時	環境施設建設特別委員会
12日(火)	午前10時	建設水道常任委員会
	午後3時	都市集客施設整備特別委員会
18日(月)	午後1時	委員長報告、議案等の議決、閉会

# 委員会審査

## 総務常任委員会

**質疑** 新町温水プールと下河原テニスコートでは、通常営業のほかにどのようなイベントが開催されているか。

**答弁** 令和5年度は、新町温水プールでは七夕やハロウィン、クリスマス会、隣接する下河原テニスコートでは桜を見ながらのヨガ教室、たこ揚げ体験など、四季折々のイベントが開催された。さまざまな年代の人が施設を利用しやすくなるよう、指定管理者が趣向を凝らして企画している。



新町温水プール

## 市民経済常任委員会

**質疑** はまゆう山荘の利用状況の推移と、今後の利用促進のための考えは。

**答弁** コロナ禍で団体や大人数での宿泊は減り、家族や夫婦、一人旅などの少人数での宿泊が増加したため、部屋の稼働率はある程度高いが、収入が伸びず、利用状況もコロナ禍以前の水準には戻っていない。今後は、自然豊かなはまゆう山荘の特徴を生かした誘客等を指定管理者と連携して研究していきたい。

**質疑** 社会保障・税番号制度システム改修の内容は。

**答弁** 令和6年からの国外転出者によるマイナンバーカードの海外利用開始に向け、カードの氏名のローマ字表記等に必要改修を国の仕様に基づき行うものである。

## 子育て支援・定住人口増加対策特別委員会

**質疑** 本市が設置する児童相談所におけるプライバシー保護や侵入防止の対策は。

**答弁** 施設の周囲3方向に高さ2メートルのフェンスを整備する予定である。運動のできる園庭周りには、十分に光が取り込めるようなフェンスを整備し、子どもたちが明るい日差しの中で体を動かせるように配慮する。また、複数の防犯カメラによる監視や、赤外線の人感センサーの設置などにより、万全な警備体制を整えたい。

各常任委員会および各特別委員会において、付託された議案などを審査しました。

質疑、答弁の一部を掲載します。

## 教育福祉常任委員会

**質疑** インフルエンザ任意予防接種扶助費について、実施の経緯と内容は。

**答弁** 令和5年度は例年にない早い時期からインフルエンザが流行し、冬には新型コロナウイルスとの同時流行が懸念されるなど、医療機関の逼迫が危惧されており、また、物価高騰が続く中で子育て世代の経済的負担を軽減するため、子どものワクチン接種費用を助成することとした。本事業では、満6カ月から高校生世代の市民が、令和5年10月から12月までに県内の医療機関でワクチンを接種した場合、助成の対象とする。助成額は1回4千円で、満6カ月から12歳までは1人2回まで、13歳から高校生世代までは1人1回までの助成とする。

## 建設水道常任委員会

**質疑** ウエストパーク1000の利用状況は。

**答弁** ウエストパーク1000は平成31年4月に県から本市に移譲され、指定管理により運営している。当初は利用台数、収入共に順調だったが、コロナ禍の外出自粛の影響により、令和2年度は前年度比で約7割までに利用が減少した。しかしながら、3年度、4年度と徐々に回復し、5年度はコロナ禍前と同水準の利用状況となっている。



ウエストパーク 1000

## 環境施設建設特別委員会

**質疑** 高浜クリーンセンター建設工事の進捗状況は。

**答弁** 現在、プラント設備工事では各種機器の搬入作業および設置工事などを進めており、建設工事では煙突が計画している高さの100メートルに達し、階段の設置や外周の塗装などが完了した。令和5年11月時点の進捗率は、プラント設備工事が約65%、建設工事が約70%となっており、令和5年度末には工事全体の約80%となる予定である。

